

- 〔 名前 〕 松山 由美子
- 〔 職位 〕 教授
- 〔 保有学位 〕 教育学（修士）
- 〔 担当科目 〕 教育方法・技術論 情報処理演習Ⅰ・Ⅱ
赤ちゃんの生活とデザイン 乳児の環境とデザイン
乳児保育研究法Ⅰ 卒業論文Ⅰ
- 〔 専門分野 〕 幼児教育学，教育工学（保育における ICT 活用）
- 〔 学外活動 〕
 （所属学会） 日本教育工学会 日本保育学会 日本教育メディア学会
 日本発達心理学会 日本子ども学会 日本乳幼児教育学会
 （講師等） 第 20 回視聴覚教育総合全国大会・第 67 回放送教育研究会全国
 大会 実践発表講師 及び ワークショップ講師 ほか
- 〔 主な教育・研究業績 〕
 （学術論文） 松山由美子(2019)「ASCA 開発を通して見えた保育とメディア」『学
 習情報研究』9月号（通巻 270 号），pp.52-53
 松山由美子ほか(2016)「保育現場での活用を想定した幼児向けアプ
 リの評価観点の検討」『日本教育工学会論文誌』vol.40, Suppl.
 pp.117-120
 （著書） 松山由美子(2021)「子どもの思いを伝えるツールとしてのメディア
 活用」（特集：子どもと表現），『発達 165』2021 WINTER Vol.42,
 ミネルヴァ書房，pp.59-64
 森田健宏 監修・編著(2018)『学校教育と情報機器（よくわかる！教
 職エクササイズ 6）』ミネルヴァ書房
 新リズム表現研究会 編著(2018)『身体表現をたのしむあそび作品
 集』かもがわ出版
 松山由美子(2017)「タブレット端末は、子どもの主体的な遊びを支
 えるツールとなり得るのか」（特集：子どもをはぐくむ主体的な遊
 び），『発達 150』2017 SPRING Vol.38, ミネルヴァ書房，pp.62-67